

## 〈対策のポイント〉

農業農村整備における生物多様性の保全技術の確立などの環境との調和に配慮した事業の推進に貢献する調査を実施します。

## 〈事業目標〉

生物多様性の保全などの環境との調和に配慮した農業生産基盤の整備推進への貢献

## 〈事業の内容〉

農村地域における環境の保全・形成等に必要技術を確立するための調査を実施し、農業水利施設等における生物多様性の保全のための適切な対応技術や、農業生産基盤に影響を及ぼす気候変動等への対策技術等を確立します。

農業農村整備においては、**環境との調和に配慮しつつ事業を実施**することが必要。このためには、水田や水路等における**生物多様性の保全**や**気候変動への対応**などの課題に対応した効果的な環境配慮技術の確立や施設への導入が求められています。

- 農業水利施設等における**生物多様性の保全**のための**適切な対応技術の検討**
- 農業生産基盤に影響を及ぼす**気候変動等への対策技術の検討** 等

## 〈事業実施主体〉

国（国費率：10/10）

## 〈事業イメージ〉

### ○農業生産基盤に影響を及ぼす気候変動等への対策技術の検討

#### 農業水利施設の通水障害対策手法の検討



ファームポンドに繁茂した水草



排水機場のスクリーンに集積した水草



末端管を詰まらせた貝類

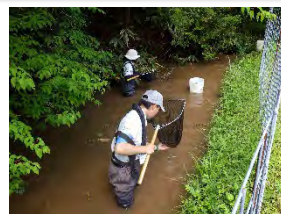


頭首工に繁茂した水草

- 農業利水に支障を及ぼす有害生物の発生を想定した対策手法、効率的な施設管理を可能とする施設構造等を検討

### ○生物多様性の保全のための適切な対応技術の検討

#### 外来生物による漏水等農業被害に係る対策手法の検討

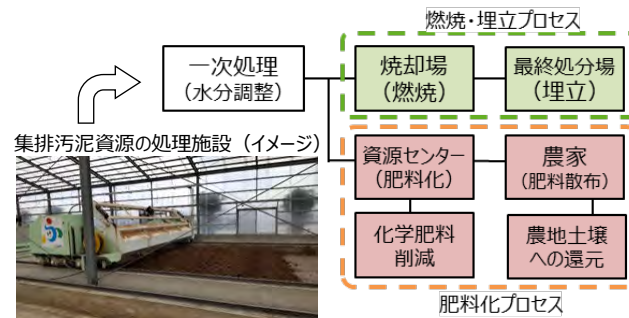


- ため池等農業水利施設に被害を及ぼす外来生物の駆除手法検討



- 外来生物駆除後のモニタリングによる環境再生の評価

#### 農村地域における環境負荷の「見える化」の検討



- 農村地域で進める取組を対象に取組プロセスの違いによる総排出量を比較検討して、温室効果ガス排出量の見える化を推進